

大 学 史 研 究 通 信

第 97 号 2019 年 7 月 30 日 (火)

大学史研究会

第 97 号の内容：会員ニュース・新入会員自己紹介・2019 年大学史研究セミナーのお知らせ・『大学史研究』編集委員会からのお知らせ・事務局からのお知らせ・編集後記・大学史研究会事務局員一覧

会員ニュース

新入会員（申込順）

佐々木 研一朗 会員

所 属：明治大学研究・知財戦略機構

和崎 光太郎 会員

所 属：浜松学院大学短期大学部

異動（変更など）

田中 達也 会員

新所属：釧路公立大学

大迫 章史 会員

新所属：東北学院大学

新入会員自己紹介

佐々木研一朗 会員

このたび入会しました佐々木研一朗と申します。専門は政治学、日本政治史、日本政治学史です。学位論文では、日本の政治学がどのようにかたちづくられて来たのかを、東京帝国大学法学部や国家学会を事例に検討しました。どうぞよろしく願いいたします。

和崎光太郎 会員

このたび入会させていただきました、浜松学院大学短期大学部の和崎光太郎です。2017 年度の第 40 回大学史研究セミナーシンポジウムで発表の機会を頂戴し、ありがとうございました。私の研究関心は、近代日本の学校が人間の内面的な近代化をどのように推し進めたのか、地域社会をどのように形作ってきたのか、などといった学校の「威力」の解明にあります。具体的には、概念史や学校資料論など幅広いアプローチを試みています（どれも中途半端です）。どうぞよろしく願い申し上げます。

<異動に伴う会員情報更新の届出をお願いいたします>

所属や住所等に変更のある会員は、事務局までご一報ください。ホームページ掲載の「事務局連絡先」フォーム、あるいは年会費払込票（郵便口座）の「通信欄」を利用することも可能です。

また、今後は会員の皆様への連絡を、「通信」と併せてメールで配信していくことも検討しております。事務局へのご登録が旧アドレスのままの方や、メールアドレスの登録をされていない方はご連絡いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

(会員情報担当：浅沼薫奈)

報告いただく。また、仏教・神道・儒学（朱子学）が混淆し、かつ科挙が制度化されなかった土壌に、国家主導で大学制度が輸入されたという点で、これもまた最重要の事例となる日本につき、上記の論集の編者である江島尚俊氏（田園調布学園大学）にご報告いただく。本会からは、長谷部圭彦（東洋大学等）がオスマン帝国の事例を報告する。同国では、イスラーム教徒、キリスト教徒、ユダヤ教徒の共存が、多くの条件付きながらとりあえず実現し、また、日本と同様、大学は国家主導で設立された。総合討論では、会員諸氏が専門とされる地域の事例も取り入れながら、比較史的・世界史的な議論を行いたい。

自由研究報告の募集

自由研究報告（11月24日）をご希望の方は、10月25日（金）までに、事務局のアドレス（jshshe@daigakushi.jp）宛に以下の情報をお送りください。報告時間は、45～60分を予定しております。

- ・お送り頂く情報：お名前、ご所属、ご報告タイトル
- ・お問い合わせ先：事務局セミナー担当 長谷部圭彦（hasebekiyohiko@hotmail.com）

（セミナー担当：長谷部圭彦・船勢肇）

会場へのアクセス・宿泊

- 地下鉄御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約1,000m、徒歩約13分。
- 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分。

なお、会場校では宿泊先を確保しておりません。お手数をおかけいたしますが、各自で宿泊施設を確保くださいますようお願い申し上げます〔堺市内ではなく、難波（なんば）駅近辺が便利です〕。

（会場校：深野政之）

『大学史研究』編集委員会からのお知らせ

『大学史研究』27号を発刊しました。編集作業の不備により発行期日が大幅に遅れましたこと、執筆者および会員のみなさまにお詫び申し上げます。

次号(28号)からは編集体制を一新し、以下のメンバーで編集委員会を構成することとなりました。すでに28号の発行に向けて動き出しております。

編集委員長： 羽田貴史会員（東北大学名誉教授）

編集委員： 岡田大士会員（中央大学）

熊澤恵里子会員（東京農業大学）

福石賢一会員（高知工科大学） 福留東土会員（東京大学）

（事務局代表：深野政之）

事務局からのお知らせ

- ・上述しました通り、現『大学史研究』編集委員会は、27号発行をもちまして退任となります。古屋野編集委員長ならびに編集委員のみなさまには、約10年間にわたりご尽力いただきました。感謝申し上げます。
- ・昨年のセミナーの際の総会で、事務局で「学会化」について検討するようにとのことになりました。事務局としては、現在の研究会に組織運営の規定が無いことから、まず会則の制定に向けた検討を始めております。今年度の総会前に事務局から原案を提示し、事前にご意見を募った上で、総会で議論してい

きたい(今年の総会で決める必要はない)と考えております。

- ・本通信では会員の研究活動の紹介を心がけております。新刊を発行されたご本人、あるいは会員が新刊を発行されたという情報を得られた方は、事務局(jshshe@daigakushi.jp)までお知らせください。

(事務局代表：深野政之)

編集後記

今年度のセミナーのお知らせが掲載されました。毎年セミナーの具体的な姿が明らかになってくると、心が躍ります。正直なところ、毎年楽しみで仕方ありません。今年も「比較史的・世界史的な議論」というセミナー担当の言葉にもあるように挑戦的な内容です。自分の研究テーマ・課題と向き合う刺激的な時間にしたいと思います。

(通信担当：山本尚史)

『大学史研究通信』第97号の編集は事務局・山本尚史が担当いたしました。

連絡先：hi-yamamoto@chikushi-u.ac.jp

『大学史研究通信』第98号は、2019年10月1日発行予定です。

大学史研究会事務局

〈事務局連絡先〉

〒591-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学高等教育推進機構 深野政之気付 大学史研究会

Tel. & Fax.: 072-254-9548 E-mail: fukano@daigakushi.jp

ホームページ:

事務局へのお問い合わせは、なるべく下記代表Eメールアドレスまでお願い致します

E-mail: jshshe@daigakushi.jp

大学史研究会事務局員 (五十音順)

浅沼 薫奈 (大東文化大学)

岡田 大士 (中央大学)

長谷部 圭彦 (東洋大学)

深野 政之 (大阪府立大学)

船勢 肇 (長崎女子短期大学) 山崎 慎一 (桜美林大学)

山本 尚史 (筑紫女学園大学)